



NSS

ランタイム版
CD付き

日精診版社会生活支援サービス

A5・178頁 1,600円(税別) 送料無料

NSSサービス研究会●編 (公社)日本精神神経科診療所協会●刊

《内容》

- NSSサービス(概論)
- シート(原本)・シート利用の手引き
- 星野清志さん(架空事例)のNSSサービス利用
- NSSサービス利用の流れ・事例シート
- NSSチーム会議シナリオ
- 第1回/第2回(緊急会議)/第3回/第4回
- NSSサービス利用者・使用者の感想
- ランタイム版CD取扱い説明書
- Windows版/Mac版

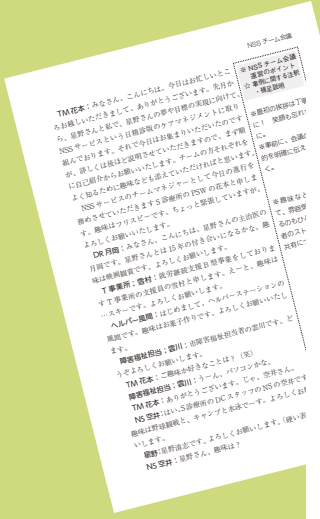
精神科診療所には精神疾患を持ちながら、その背景に多様な生活上の困難を抱えておられる方々がたくさん受診されます。その人たちに対しては、疾患と生活の両面について目を配りながら、包括的、継続的に支援していくケアマネジメントの手法が必要と考え、日精診版社会生活支援サービス(Nisseisin Social Support service: 略称 NSSサービス)を作成しました。

付録のCDには、このサービスのシートと活用の手引きが収められています。

本サービスは精神科診療所で活用されることを想定して作成しましたが、地域の自立支援事業所やさまざまな関係機関でも活用していただけたらと考えています。地域生活中心の支援を実現していくために、このサービスが少しでもお役に立つことができれば幸いです。

池淵 恵美 帝京大学医学部精神神経科学教室

「精神症状があるからさまざまな問題が起こってくる。だから症状がよくなれば大丈夫だ」と一般には考えられているように思う。しかし事實は、いろいろな困難があるなかで心理的に立ち行かなくなり、生活が破たんし、そのなかでさまざまな症状が湧きだされてくるのである。そうした視点がないと、薬物療法が奏功せずに慢性的な通院を続ける人たちや、再発を繰り返す人たちをうまく支援できない。日精診版社会生活支援(NSS)サービスは、そうした人たちへ生物・心理・社会的サービスをクリニックで届けるために役立つツールである。



A. 基本シート記入の手引き

このシートは日精診版社会生活支援(NSS)サービス導入のために、利用者をよく知っている主治医や担当者がまず完成させ、チームマネージャーにつなぐことを目的としています。

NSSサービス導入となった場合、利用者との面接を通じて「私の生活シート」で必要な情報を整理しますが、その前段階として、「基本シート」でスタッフが把握している情報を整理し、効果見込み、適時性等の事前評価を記入します。

A-① 記入者(担当スタッフ)が現時点で把握している課題・目標
利用者が何に困っているか、どんな生活を送りたいか、どうなりたいと望んでいるか等、その時点でのスタッフの評価を優先的に記入する。

A-② 現在の家族構成
同居の家族(利用者含む):利用者に影響を与えてきた家族等を記入する。同居の家族があるときは「家族と同居」の○の中にチェックを入れ、利用者本人を含めそれぞれの年齢・性別、また疾病等の特記事項があれば記入する。家族以外の同居人やペット等も本欄に記入する。
住人である所:以下の種別と、可能な限り同居人や主な居場所、または地域の特色(都市部か郊外か等)も記入する。

A) 持ち家一戸建て B) 分譲マンション C) 賃貸マンション/アパート
D) 公営住宅 E) グループホーム F) 生活訓練施設 G) その他

その他の家族状況など:同居に限らず、その他の家族の状況や、利用者との関係性、関わりの特徴について記入する。



お申し込み FAX→03-3320-9120 (TEL、e-mail は下記をご覧ください)

ご住所 (〒 _____) 注文冊数 _____ 冊

都道府県 _____

ご氏名 _____ ご連絡先 _____